

大雨被害を受けた金沢競馬のレース再開



- ・8月6日から大雨による浸水で**金沢競馬場はコースや設備等に甚大な被害が発生**
- ・コース等の安全性の確保や競走馬の健康状態などを考慮し、安全で公正な競馬を実施できる**9月7日（日）からレースを再開**
 - 場外発売2日、レース4日間中止、今後さらに**レース4日間**の中止が必要
- ・こうした災害時における馬の早期避難を含めた安全確保対策について、馬主、調教師等との意見交換をスタート

主な被害状況

- ・**コース内に複数の陥没**が発生
- ・**競走馬約600頭が浸水**、きゅう務員等の宿舍37世帯が床上浸水
- ・馬体重計、検体冷凍庫などの**設備が浸水**

復旧状況

- ・排水ポンプの増設や、北陸農政局・北陸地方整備局の協力によるポンプ車での排水を行い、**競馬場の浸水は8月8日に解消**
- ・陥没箇所の補修、整地を含め**8月16日にコースの復旧が完了**

出走馬の確保

- ・感染症予防の**抗生剤投与から10日間**は出走不可
- ・レースまでに**コースで2週間程度の調教が必要**



浸水した金沢競馬場



浸水したきゅう舎内の競走馬

地震・豪雨の風化防止に向けた取り組み①



- ・地震・豪雨の風化防止に向け、これまで**デジタルアーカイブの構築**や、ハート型のロゴマークを用いた「**応援消費おねがいプロジェクト**」、イベントなどでのパネル展示等を実施
- ・さらに、**能登で困難を乗り越えて生きる人々に焦点を当てた動画を制作し、YouTubeのデジタル広告などを通じて三大都市圏など全国に発信**

＜これまでの取り組み＞



デジタルアーカイブ



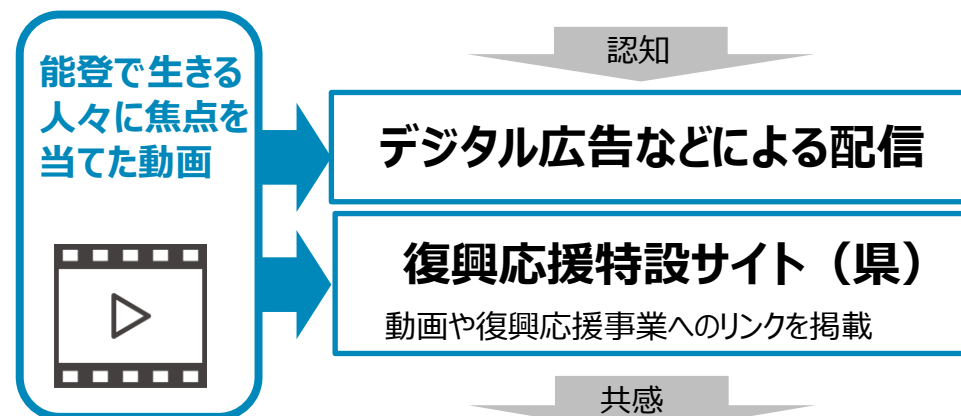
イベントなどでのパネル展示



応援消費おねがいプロジェクト
ロゴマーク

＜今回の取り組み＞

ターゲット：三大都市圏など全国で、
能登への関心が薄れてしまった人



地震・豪雨の風化防止に向けた取り組み②（動画の公開等）



- ・今般、動画の第一弾として「**能登の祭り**」、「**輪島朝市**」の2本を**大阪・関西万博「石川の日」**で**本県への関心が高まるタイミングにあわせ来週27日に公開予定**
- ・動画のほか、復興に取り組む人へのインタビュー記事、復興応援の取り組みへのリンクなどを掲載した**特設サイトも公開予定**
- ・**今後も、新たな動画を制作し、豪雨1年、地震2年などのタイミングにあわせて、順次公開することで、能登への関心をつなぎとめ、風化防止につなげる**



動画「能登は、何度でも立ち上がる。一步一步、もう一度。」

能登の祭り編



祭りにかかる想い、離れ離れになった親友との再会の喜びを美しい祭りの映像で綴る

輪島朝市編



火災から立ち上がり、仮の場所で再開した朝市の姿を関係者の想いとともにつなげる

いしかわ防災フェアの開催

- ・防災月間（9月）に合わせ、県民による**自助の取組の促進**を目的に、**県内3会場**で初めて「いしかわ防災フェア」を開催
- ・**住宅耐震化**や**感震ブレーカー**の設置、家庭での**備蓄（ローリングストック）**の紹介や、体験型・参加型展示を通じ、**県民が防災・減災に取り組むきっかけ**とする

日程・会場

8月30日 **土**
イオンモール白山
西コート・西コート前駐車場

9月7日 **日**
アル・プラザ鹿島
セントラルコート・駐車場

9月15日 **月** **祝**
県立図書館
だんだん広場、2階研修室など

内 容

- ・住宅耐震化、感震ブレーカーの**減災効果に関する展示**
- ・地震体験車、気象実験などの**体験型展示**
- ・防災かるた、防災リュック作成などの**参加型展示**



地震体験車(グラグラ号)



気象実験



防災かるた



詳しくはこちら▶
(県ホームページ)



クルーズ船乗客の周遊対策①（現状と課題）



- ・クルーズ船乗客の約9割が金沢市内を観光するため、金沢港へ戻る際の**金沢駅のシャトルバス乗り場は大混雑**
 - 今年、金沢港には**過去最多の55本のクルーズ船が寄港予定**
 - ①(1)金沢市内を訪問するオプションツアー利用者 + ②シャトルバス・タクシー利用による金沢市中心部訪問者で約9割
- ・**金石・大野地区は魅力的な観光資源があるが、移動手段が少なく乗船客の訪問は限定的**
- ・金沢駅の混雑緩和による**乗船客の利便性向上、金石・大野地区への周遊促進による賑わい創出など**を目的に、地域交通機関の活用などの実証事業を実施

R6金沢港クルーズ船乗客（61,035人）の訪問先

交通手段（訪問先）	人数	割合
①オプションツアー	20,287人	33.2%
（1）金沢市内（兼六園、ひがし茶屋街等）	13,626人	22.3%
（2）五箇山、白川郷方面	5,103人	8.4%
（3）加賀、福井方面等	1,558人	2.6%
②シャトルバス・タクシー（主に金沢市中心部）	40,748人	66.8%



駅のシャトルバス乗り場は長蛇の列
最大40分待ち

クルーズ船乗客の周遊対策②（実証事業の概要）



・金沢駅の混雑緩和と金石・大野地区の賑わい創出に加え、地球温暖化にも対応するため

- ①大浜ふ頭と金沢駅の往復に北鉄浅野川線を活用
- ②金沢港と金石・大野地区を周遊するシャトルバスの運行
- ③金沢港クルーズターミナルなどへの電動モビリティの導入

実証事業を実施

取組① 北鉄浅野川線の活用

※実施主体：JTB金沢支店

金沢駅とのシャトルバスに加え、
地域交通機関により混雑緩和

日 程 9/20(土)、9/29(月)、10/8(水)、
10/29(水)、11/7(金)

対 象 MSCベリッシマ乗船客（無料）

経 路 大浜ふ頭～(シャトルバス)～内灘駅
～(浅野川線)～金沢駅



北鉄浅野川線

取組② 周遊シャトルバスの運行

金石・大野地区の観光地の
魅力を発信

日 程 9/20(土)、9/29(月)、11/7(金)

※大型船であるMSCベリッシマ乗船客を船内にて
案内・募集（無料）



周遊シャトルバス（イメージ）



廻船問屋 観田家住宅（金石・大野地区）

取組③ 電動モビリティの導入

金石・大野地区への移動手段の
多様化・脱炭素化

設置期間 9月中旬～11月中旬（2か月間）

設置場所 金沢港クルーズターミナルなどに4台
設置する方向で調整中

対 象 普通自動車免許保有者
（保険代は自己負担）



電動モビリティ

「百万石の極み」の新規認定

- **本県の特徴ある農林水産物のブランド化を戦略的に進める**ため、市場からの高評価等の基準を満たすものを**「百万石の極み」**として**認定**し、魅力発信や販路開拓を実施
 - 令和4年8月 ルビーロマンや能登牛等、20品目を認定
 - 「百万石の極み」の認定基準：①差別化 ②生産体制 ③市場性 ④生産量 の4項目
- 今般、**「天然能登寒ぶり」と「能登押水花木」の2品目を新たに追加認定し、明日（8/22）認定書交付式を開催（計22品目）**
 - 今後、県内外における旬の時期のPRイベントなどで、2品目を含む「百万石の極み」の魅力発信や販路開拓を推進

新規認定品目

てんねんのとかん

天然能登寒ぶり

沿岸定置網で11月～翌2月末に漁獲される7kg以上のもの



のとおしみずかぼく

能登押水花木

生け花やフラワーアレンジメントに利用される「サンゴミズキ」など関西市場を中心に高評価



認定書交付式

日 時
会 場

8月22日(金)10:30～10:50
特別会議室（県庁4階）



百万石の極みロゴマーク

ブランド戦略課 076(225)1661